

7

July 2012
Number 77

広報

ごうし



せい
かん
精悍なまなごうし

7月から レターバスのダイヤを改正運行中

レターバス(市環状バス)は、利用状況や要望を踏まえ、7月1日からダイヤ改正を行ない、左右回りをそれぞれ5便から6便に増便しました。(土日祝日は5便)



レターバス

市循環バスの須屋線は、「水・金・日曜日」に運行していましたが、7月1日から「火・木・土曜日」に変更して運行しています。



須屋線バス

レターバスガイドマップ(平成24年7月1日改定版)および、循環バス・乗り合いタクシーガイドマップ(平成24年7月1日改定版)を6月に各世帯へ区長・自治会長を通じ配布しています。各庁舎・支所、市民センターなどにも用意していますので、ご利用ください。

「湯ったり乗ったり弁天カード」

コミュニティバス(レターバス、循環バス)や乗り合いタクシー(予約制乗り合いタクシーは除く)に利用でき、月に9往復以上乗車するとお得になる定期券です。

また、定期券を提示すると、ユーパレス弁天の大浴場入浴料が400円から100円になる特典も付いています。

- 対象者** 65歳以上または障害者手帳をお持ちの市民
- 券種** 1カ月券(1,600円)と3カ月券(4,800円)
*障害者手帳要件該当者はそれぞれ半額
- 有効期間** 発効日からそれぞれ1カ月または3カ月

販売および申請受付場所

- 1 熊本電鉄辻久保総合営業所 ☎242-4300
毎日販売(午前8時30分～午後6時)
- 2 ユーパレス弁天 ☎348-2626
毎日申請受付(午前10時～午後6時)
*カード発行まで2～3日を要します。

申請に必要なもの

- 1 年齢を確認できる公的証明書
(免許証・保険証 など)
- 2 写真1枚(タテ3.0cm×ヨコ2.5cm)
- 3 障害者手帳(障害者手帳要件該当者のみ)

問い合わせ先 企画課 政策企画班(合志庁舎)☎248-1813

今月の表紙



6月10日、中央運動公園グラウンドで行なわれた合志市消防操法大会。
晴天の中、消防団員は日頃の訓練の成果を競いました。
詳しくは、15ページをご覧ください。

今月の主な話題

- レスリング男子フリースタイル96kg級 磯川孝生選手
ロンドンオリンピック出場 3
- 子育て支援に向けた取り組み
次世代育成支援行動計画の進捗よく状況 4
- 環境通信 6
- 合志市事業仕分けを行ないます/ふるさと創生基金事業 8



夢の舞台へ

レスリング男子フリースタイル 96^キ級

いそ かわ たか お
磯川 孝生 選手

ロンドンオリンピック出場



本市出身の磯川孝生選手（北）が、7月27日から開催されるロンドンオリンピックに、レスリング男子フリースタイル96^キ級の日本代表として出場します。

国際連盟が2002年に階級区分を変更し、フリー96^キ級となつてからは日本勢のオリンピック出場は初めてです。また、フリー95^キを超える階級のオリンピック出場は、バルセロナオリンピック以来20年ぶりの出場となります。

磯川選手が出場する競技日程は次のとおりです。皆さん、磯川選手を応援しましょう。

男子フリースタイル96^キ級

8月12日（日）
予選 午後4時30分
3位決定戦 午後8時45分
決勝 午後9時25分
※日本時間で表示しています。

磯川選手にインタビュー

オリンピックへの出場が決まったときの気持ちを聞かせてください。

オリンピックに出場が決まったときは、嬉しいというよりも予選を戦い抜いた達成感の方が強かったです。

オリンピックへの目標・意気込みを聞かせてください。

ロンドンオリンピックではレスリング人生の集大成になります。結果は気にせず、戦い終わった後に悔いが残らない試合をしたいです。

熊本でレスリングをしている子どもたちにアドバイスをお願いします。

熊本でレスリングをしている子どもたちには、夢や目標を持っている子組んでほしいと思います。また、私のオリンピックでの姿を見てレスリングを始める選手が少しでも増えてくれるとうれしいですね。

市民の皆さんにメッセージをお願いします。

オリンピックでは日の丸を背負った日本代表として、また合志市出身として堂々とした試合をしたいですね。

～プロフィール～

1984年6月10日生まれ
28歳
身長176cm 体重96kg
拓殖大学卒業。
現在は徳山大学職員。



5歳から父、磯川五生さん（熊本レスリングクラブ代表）にレスリングの手ほどきを受け、小学1年～6年生まで全国少年レスリング大会で6連覇し、少年時代から全国に名を轟かせる。

【主な成績】

- 2001年 インターハイ優勝
- 2002年 全国高校レスリング四大会4冠制覇
- 2004年 全日本選手権フリースタイル84^キ級優勝
- 2005年 アジア選手権2位
- 2009年 全日本選手権フリースタイル96^キ級優勝（以後3連覇中）
- 2010年 アジア選手権3位
アジア競技大会3位
- 2012年 ロンドン五輪代表に決定

子育て支援に向けた取り組み

次世代育成支援行動計画の進捗状況

後期行動計画を踏まえた事業計画が、平成26年度の目標に向けて、どの程度達成できたのか評価しています。平成23年度の次世代育成支援に関する事業の進捗状況を報告します。

策定した後期行動計画には、全部で257の事業があります。

一つひとつの進捗状況の詳細は、市ホームページに掲載しています。

※項目ごとに事業数を算出していますので、重複する事業もあります。



特定事業の実施状況（特定事業：市町村が実施に努めなければならない事業）

| 事業名/項目 | 平成22年度実績 | 平成23年度実績 | 平成26年度目標値 | 事業の内容 |
|------------------------------|--------------|--------------|----------------|---|
| 通常保育事業の定員数 | 1,490人 | 1,550人 | → 1,700人 | 就労と育児の両立を支援します。安心して預けることができる体制づくりを実施しています。 |
| 延長保育事業の実施箇所数 | 16カ所 | 16カ所 | → 17カ所 | 開所時間を超えて保育を行ないます。全ての認可保育所で実施しています。本年4月からは、新設保育所でも実施しています。 |
| 休日保育事業の実施箇所数 | 1カ所 | 1カ所 | → 2カ所 | 日曜日・祝日に保育する事業で、ヴィーブルの「ぼっぼ保育室」で実施しました。本年4月からは、新設園「このみ坂保育園」でも実施しています。 |
| 放課後児童健全育成事業(学童保育)の実施箇所数、登録人数 | 10カ所 442人 | 11カ所 475人 | → 10カ所 660人 | 昼間家庭に保護者のいない小学校児童に対して、放課後の生活の場を提供しました。 |

※平成26年度目標値は、行動計画策定時の数値です。

平成23年度の主な取り組み

待機児童問題の取り組みとして、保育所の定員増を行ないました。

保育所の待機児童対策として、保育所の新設・増設を進め、大幅な受入数の拡大を図り定員210人の増員を実施しました。

こうしおんがく保育園（定員90人）およびこのみ坂保育園（定員90人）2つの保育所を新設。

ひかりの丘保育園を定員60人から90人に定員増を行ないました。

本年4月からは、定員が1,760人になりました。



大規模化している学童クラブを分割し、適切な環境整備を行ないました。

学童クラブの規模としては、1クラブ40人までが適切とされています。

70人を超える児童を抱え大規模化した西合志南小学校の学童クラブを新たに建築し、分割することにより健全な生活環境を確保しました。



その他の子育て支援事業

※事前に登録が必要なものや利用者負担があります。

一時保育(一時預かり)

保護者の不定期な就労や病気、育児などに伴う心理的・肉体的負担解消のため一時的な保育を行ないます。

- ・市内の認可保育園(一部実施なし)
- ・ぽっぽ保育室(ヴィーブル内)

問い合わせ先 各認可保育園(※希望する保育園にお問い合わせください)
ぽっぽ保育室 ☎247-3668

病児・病後児保育

病気時や病気の回復期で保育所・幼稚園に預けることができない場合、または家庭において安静な療養ができない子どもを一時的に預かります。

- ・すこやか(ふれあい館内)
- ・ひかり(南ヶ丘福祉支援センター内)

問い合わせ先 すこやか ☎242-7008
ひかり ☎288-2240

ショートステイ

保護者の都合で一時的に養育できない子どもを、一時的に預かります。(7日以内)病気、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭、転勤、出張、学校行事など。

トワイライトステイ

保護者の仕事などの理由で帰宅が夜間になる場合などに、夜間または宿泊して子どもを預かります。



問い合わせ先 子育て支援課 ☎242-1159

子育て支援センター・つどいの広場

乳幼児(おおむね0～3歳)とその親が気軽に集い、遊べるところです。

子育ての不安や悩みを共有し合う仲間と打ち解けた雰囲気の中で交流ができます。また、担当職員による育児相談などもできます。ただし、託児所ではありませんので、子どもだけの利用はできません。

- ・地域子育て支援センター(ふれあい館)
- ・つどいの広場
ひかりの子(合志中部保育園)
わかば(このみ坂保育園)
ぽっぽの部屋(ヴィーブル内)

ファミリー・サポート・センター

子育てに関する支援が必要な利用会員とサポートを提供する協力会員で構成され、地域の相互援助活動を行います。

以下の「[こどもの緊急サポート](#)」も開始しています。

- ①病児または病気回復期の児童の預かり
- ②保育所などへの送迎および病院受診の付き添い
子どもの発熱などで保育園から連絡があった場合に、仕事などで急な帰宅が困難な親に代わり子どもを迎えに行き、病院受診付き添いや受診後の送迎を行ないます。
- ③宿泊を伴う預かり
出張や入院などで緊急な場合や変則勤務の場合、宿泊のお預かりをします。
※宿泊は病気でない子どもを対象としています。

問い合わせ先 ふれあい館 ☎242-7008



問い合わせ先 子育て支援課(西合志庁舎) ☎242-1159

E n v i r o n m e n t

夏の節電に取り組みましょう

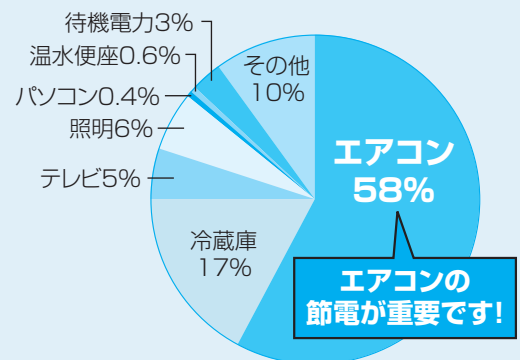
今夏は昨年以上に厳しい電力不足が見込まれます。9月7日までの平日の午前9時～午後8時における使用電力を一昨年比10パーセント程度以上減らすことを目指して、可能な範囲での節電に取り組みましょう。

家庭における夏の昼間（午後2時頃）の電気機器の使い方

夏場は冷房需要が増え、1日の中では午後2時頃に家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。1日を通じた節電を心がけつつ、平日の日中（午後1時～5時）を避けて使用したり、使用する時間帯が重ならないように工夫しましょう。

※エアコンの控え過ぎによる体調不良に気をつけて無理のない範囲で節電をしましょう。

屋内でも熱中症にかかることがありますので、普段から、室温管理や水分補給に留意してください。特に、高齢者、乳幼児、体調・体力に不安のある人は、十分に気をつけましょう。



出典：資源エネルギー庁 推計

エアコンの節電が重要です！

節電対策メニュー 1

エアコン



- ・室温 28℃を心がける
- ・すだれなどで窓からの日差しを和らげる
- ・無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使う

テレビ



省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。

冷蔵庫



設定を「強」から「中」に変える。扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないようにする。

ジャー炊飯器



早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存する。

温水洗浄便座



便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば利用する。

照明



日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らす。LEDへの交換も効果的です。

待機電力



リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。

節電対策メニュー ② さらに効果的です!

エアコン…フィルターを定期的（2週間に1回程度）に掃除する
2部屋でそれぞれ使用している場合には、1部屋（1台）に減らして使用する

掃除機…紙パック式はこまめにパックを交換する
昼間のピーク時はモップやほうきを使用する

電気ポット…お湯はコンロで沸かし、ポットの電源は切る

洗濯機…容量の80%程度を目安にまとめ洗いを
する

パソコン…日中、短時間であればノートパソコンの電源を抜く（バッテリーの活用）省電力設定を活用する

冷蔵庫…壁との間に適切な間隔を空けて設置する

ライフスタイル…節電のための家事スケジュールを立てる
日中（特に午後1時～5時）を避けて電気製品を使用する

その他…契約電力の見直し（適切なアンペア設定）

でんき予報（電力の使用状況）

九州電力のホームページに「本日のでんき予報」（日々の需給状況）と「週間でんき予報」（週間の需給見通し）を掲載しています。

九州電力ホームページ
<http://www.kyuden.co.jp/>

「緊急時の節電ご協力お願いメール」

電力の需給状況が大変厳しい場合、携帯電話に「緊急時の節電ご協力お願いメール」を配信します。メール配信には、携帯電話メールアドレスの登録が必要です。

九州電力携帯電話版ホームページ
<http://kyuden.jp/>



2次元コード読み取り機能を搭載している携帯電話で利用できます。

平成23年度の環境測定結果を公表します

市では、公害発生の未然防止と生活環境の保全を目的に、毎年各種の検査を行なっています。平成23年度の検査は次の3種類について行ない、いずれも特別な異常はありませんでした。

① 工場関係

（主に六価クロムを検査）
合志技研工業(株)メッキ工場周辺の土壌・大気・牛乳・主要河川水、市営水道水源地

② 河川関係

（主にpH、BOD、窒素、リンなどを検査）
塩浸川（中林、江良）・上庄川・堀川（すずかけ台、須屋・上生川（上生橋、井出向橋）

③ 地下水関係

（年2回実施、主に農薬、細菌、硝酸態窒素などを検査）
元気の森公園、蛇ノ尾公園、市営水道水源地2力所（日向、泉ヶ丘）

合志市事業仕分け（試行） を行ないます

問い合わせ先 企画課 政策企画班
（合志庁舎） ☎（248）1813

昨年引き続き、市が行なっている事務事業の中から32事業を選定し、4日間に分け、市民の代表である仕分け委員の皆さんによって、妥当性と効率性について検証を行ないます。

また、これらの作業を通して、受益と負担の関係や実施方法などの改善点を明らかにし、今後の方向性の参考とします。本年度も試行として実施します。

●とき

- 「作業1日目」 8月9日（木）
 - 「作業2日目」 8月11日（土）
 - 「作業3日目」 8月23日（木）
 - 「作業4日目」 8月25日（土）
- ※時間はいずれも午前10時～午後4時（予定）

●ところ

- ・市役所合志庁舎 2階大会議室
 - ・ヴィーブル 2階研修室
- ※どなたでも傍聴できます。
※詳しい内容は、1週間程度前にホームページに掲載する予定です。

人材育成を目的に補助金を交付します ふるさと創生基金事業

問い合わせ先 企画課 政策企画班（合志庁舎） ☎（248）1813

市では、人材育成を目的に次の事業に参加した人の経費を補助しています。対象は、市内に住所を有する人と団体ですが、市税などの滞納のある世帯の人、市から補助を受けている団体は対象になりません。

スポーツや文化活動などで各種大会に参加した場合

県外で開催されるスポーツ、文化、教育その他の大会に出場した場合で、県や地域の予選会に出場し、上位大会出場の権利を得た人、または高等学校・大学連盟、県レベル以上の協会の推薦を受けた人が対象となります。

※小中学校の児童生徒が部活動の範囲で小・中体連主催の各種大会などに参加した場合に限っては、教育委員会（学校教育課）の別事業で対応します。詳しくは学校教育課 ☎（242）1230 にお問い合わせください。

【補助金額】

- ① 九州（沖縄県内を除く）個人 5千円
- ② ①を除く国内 個人 1万円
- ③ 海外 個人 2万円

自主調査研究の実施や研修事業に参加した場合

地域の活性化、教育、福祉または産業の振興のため、市民が行なう自主調査研究や研修事業に参加した人および団体が対象となります。補助の可否および補助金額は、市総合政策審議会に諮問し決定します。

【補助金額など】

- ① 自主調査研究は、1/2以内の額です。
- ② 研修事業は、1/2以内の額とし、かつ1人10万円以内の額です。

※詳しくはお問い合わせください。

【申請書類】

- ・補助金交付申請書・事業計画書・事業に係る経費（明細書）・参加予定名簿およびその他必要な書類
- ※高校生以下の人が対象となる場合は、保護者が申請してください。補助金交付申請書の様式は提出先窓口で用意しています。また、ホームページからもダウンロードできます。

【申請期限】

事業実施日までに企画課に申請してください。事業終了後に研修報告書の提出が必要になります。

※過去に補助を受けた人・団体は5年間申請することはできません。

【提出先】

企画課政策企画班（合志庁舎）



合志市に警察署設置を要望する署名簿を提出

問い合わせ先 総務課 交通防災班 (合志庁舎) ☎(248)1112

合志市の各種団体でつくる「合志市に警察署設置を要望する会」(会長・塚本文昭 大津地域交通安全活動推進委員協議会会長)は、5月8日、市内に警察署の設置を求めて、市民27,028人の署名簿を県知事および県警本部長あてに提出しました。

同会の主な活動は、市の将来において、最も重視すべき人口増加に伴う



左から渡邊副会長、塚本会長、荒川副会長

諸問題対策や九州自動車道北熊本スマートインターの供用開始などの道路交通網や交通量の大幅な変化への対応、また、近年発生している凶悪事件などに県警本部長あてに警察署設置の要

合志市に警察署設置を要望する会

(H24.5.8現在)

| | | |
|-----|---------------------|--------|
| 会長 | 大津地域交通安全活動推進委員協議会会長 | 塚本 文昭 |
| 副会長 | 合志市区長連絡協議会代表 | 荒川 和典 |
| 副会長 | 合志市地域婦人会会長 | 渡邊 千恵子 |
| 委員 | 大津地区交通安全協会合志市支部長 | 八十川 則雄 |
| 委員 | 菊池地区保護司会合志分会会長 | 杉本 幸盛 |
| 委員 | 合志市男女共同参画推進懇話会会長 | 田端 眞知子 |
| 委員 | 合志市商工会会長 | 上林 節郎 |
| 委員 | 合志市子ども会育成連絡協議会会長 | 上田 一男 |
| 委員 | 合志市老人クラブ連合会会長 | 上野 慶一 |
| 委員 | 合志市総合政策審議会会長 | 藤井 鴻 |

望書を提出しました。その後、市内全世帯を対象に署名を集め、市の安全・安心なまちづくりに向けた、あつい気持ち^{〴〵}を胸に、今回の署名簿提出に至っています。

子どもたちの明るい将来のためにも、犯罪のない安心して暮らすことのできる地域を、今^{〴〵}つくりあげることが、われわれ大人の大事な努めであり、警察署設置の実現を願うものであります。

合志市初の女性交通指導員を委嘱しました

問い合わせ先 総務課 交通防災班 (合志庁舎) ☎(248)1112

本年度合志市交通指導員として、19人を委嘱しました。女性として初の合志市交通指導員となった坂井祥子さんを紹介します。



坂井 祥子さん (若原)

2年位前から自宅近くの「魔の交差点」で、地域の人たちの安全を守ろうと活動していましたら、本年4月に市から合志市交通指導員の委嘱を受けることになりました。

自宅近くの交差点は車同士の事故が絶えず、子どもたちやお年寄りをはじめ住民の皆さんがいつ事故に巻き込まれないかと不安で、私に何かできないかと考えたら、子どもたちの登下校の朝と夕方の通勤ラッシュの時だけでも旗持ちをしようと思いました。

近年、子どもたちを巻き込んだたまたまれない交通事故が多発しており、胸が痛みます。

今、本市は人口が増え交通量も増えて、地域の皆さんの安全確保には、私たち交通指導員と地域の皆さんのご協力が不可欠ではないかと思っています。

指導員のメンバーは、頼もしい男性ばかりで緊張して、こんな私に務まるか不安ですが、精いっぱい努めていきたいと思っています。皆さん、よろしくお願いします。

交通指導員とは

交通安全運動期間中や、毎月1日、10日、20日の「安全安心の日」に、子どもたちの安全確保のため街頭指導に当たっています。

また、夏祭りなどのイベント時には車両誘導を行なうなど、市民の交通安全確保に努めています。